



財政教育プログラムの取組

財政教育プログラムは、内閣府沖縄総合事務局財務部職員が先生方と協働し、事前学習等を実施しながらプログラム授業を作り上げている。授業の当日は、財務部職員が講師役となり、難しそうに見える日本の財政に興味を持つきっかけとなる授業を実施している。

概要

- 日本の将来について考えることをテーマとしてタブレット端末を活用した予算編成シミュレーションなどのグループワークを取り入れ、視覚的に楽しみながら取り組めるように構成されている。
- 授業は、講師役に加えグループワークの補助を務める職員アドバイザーを派遣し、子どもたちの活発な議論の手助けを行いながら、交流を図る。



取組の成果

○生徒の感想

- ・国の予算を考えるのは、簡単な事だと思いましたが、良い方ばかり取ると借金が増えてしまうので、とても難しかった。
- ・先生の話も聞き、自分の考えと友達の考えを比べ、新たにわかったこと、納得したこともあり、財政にもどんどん興味が湧いていきました。
- ・先生の説明はわかりやすかったし、面白いところもあって最後まで飽きずに聞けました。

○プログラムの効果

日本の財政に興味を持つこと、社会問題を自分事として捉えること、受益と負担の両面性（トレード・オフ）の理解を深め、多面的な見方を可能にすること、などの効果が期待できる。